

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平9-65473

(43) 公開日 平成9年(1997)3月7日

(51) Int.Cl. ⁶	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 R 1/10	1 0 1		H 0 4 R 1/10	1 0 1 B
	1 0 4			1 0 4 E

審査請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 2 頁)

(21) 出願番号 特願平7-258070

(22) 出願日 平成7年(1995)8月29日

(71) 出願人 593040690

伊地知 活彦

埼玉県日高市中鹿山471-66

(72) 発明者 伊地知 活彦

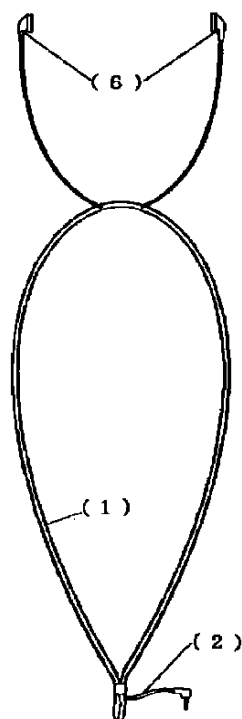
埼玉県日高市中鹿山471-66

(54) 【発明の名称】 ヘッドホン

(57) 【要約】

【目的】 従来のヘッドホンはぶらさがったコードが邪魔だった。そこで、コードを、ネックストラップの紐の中に通して、邪魔にならないようにした。

【構成】 ネックストラップ (1) の中にヘッドホンのコード (2) を通した。



1

2

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネックストラップの紐の中にコードを通したことを特徴とするヘッドホン

【発明の詳細な説明】

この発明は、ヘッドホンに関するものである。従来のヘッドホンは耳からぶらさげて、ポケットの中やカバンの中に収納されたカセットプレイヤー等につないで使用していた。また、ワイヤレスヘッドホンの場合でも、レシーバーをポケット等に収納する必要がある、そのレシーバーとコードでつながれていた。そのため、ぶらさがったコードが、引っ掛かったりして邪魔になっていた。この発明は、これらの欠点を除く為になされたもので、ネックストラップ(1)の紐の中にヘッドホンのコード(2)を通し、このネックストラップをカセットプレイヤー等の本体(3)や、カセットプレイヤー等の本体(3)を収納する専用ケース(4)や、ワイヤレスヘッドホンのレシーバー(5)に取り付けた。これを使用するときは、ネックストラップ(1)でカセットプレイヤー等の本体(3)を首にぶらさげて、ネックストラップ*

* (1)の紐の中から突き出た二個のイヤホン(6)を左右の耳に装着する。これにより、ぶらさがって邪魔になっていたコードがなくなり、見た目もよくなった。また、ワイヤレスヘッドホンのレシーバーや、超小型ラジオ等を、美しくデザインして取り付けることにより、ペンダントとしてファッション性も向上した。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の正面図である。

【図2】 本発明の使用中の斜視図である。

【図3】 本発明を使用中の斜視図である。

【図4】 本発明の使用中の斜視図である。

【符号の説明】

(1) ネックストラップ

(2) ヘッドホンのコード

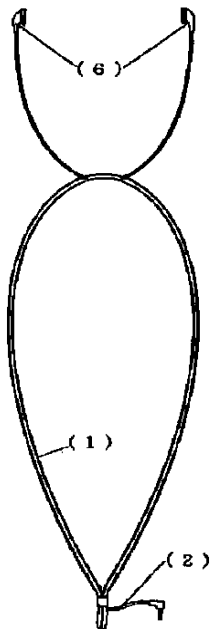
(3) カセットプレイヤー等の本体

(4) カセットプレイヤー等の専用ケース

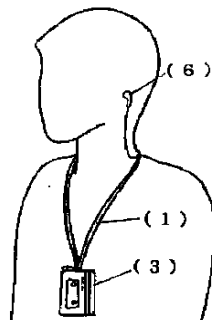
(5) ワイヤレスヘッドホンのレシーバー

(6) イヤホン

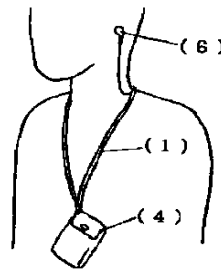
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

